

就職活動を終えて3

アジア文化学科4年 平田 亜由美

私の就職活動は「なぜ、働くのか？」を考えることから始まりました。「生活するため」「世間体」「大学を卒業するから…」と人それぞれに答えはあるかと思います。しかし私が、自分自身にたくさんの「なぜ？」を問いかけて出した結論は、「夢のために働く」という結論でした。それは、大学生活を3年間終えて、これから先の未来へ歩み出す一步は何をするべきなのか？と考えたからです。

そこで、一番興味のある化粧品業界に絞り、ここに自分の目標と生きる道があるのだと思い、業界の勉強や店舗訪問、説明会へと足を運び、何社も受け続けました。それなりに選考に進んで行くのですが、企業が欲しがるとして、自分らしさや本当の想いを言葉にできていない自分に気づき、ここは自分を生かす場所なのか？このままでは会社の一部になってしまわないか？ただの憧れではないのか？と疑問を感じ、再度自分を見つめ直す必要があるのではないかと感じるようになりました。そこで、自分の夢への道を様々な角度から見つめなおし、視野を広く持った就職活動に取り組むことにしました。そんな中に出会ったある貿易会社の説明会で見せられたで「正直に生きることが一番大事」という会長の言葉を聞いて、どこかしら大きく見せようと偽っていた自分に気づき、肩の力をもっと抜いて想いの丈をぶつけようと思いました。今思えばこれが私にとってのターニングポイントだったのかもしれませんが。この出会いがきっかけで私はこの会社に内定を頂き4月から就職します。もちろん、最終面接で実際に会長に会って、このエピソードを正直に伝えました。

就職活動とは、人それぞれです。100人いれば100通りのスタイルや想いがあります。だからこそ周りに流されるのではなく、自分らしく信念を持って取り組めば必ず、自分にとっての優良企業に出会えるはずです。就職活動は大変で辛いという印象があるかと思いますが、私にとってはすごく有意義で楽しい経験でした。これから就職活動を始める皆さんも是非楽しんで、納得の行く未来へ羽ばたいていってください。